

働き方改革 生産性とモチベーションが上がる事例20社
(毎日新聞出版)

株式会社ワーク・ライフバランス代表取締役社長 **小室淑恵**

働き方改革

生産性と
モチベーションが上がる
事例20社

発売日: 2018年4月13日

出版: PHP研究所

著者: 小室 淑恵

ページ: 323

PDF

いま日本では、「働き方改革」が政策として推進されていますが、企業の生産性向上ばかりが注目されがちです。社会で本当の「働き方改革」が進むと、夫婦間の信頼関係が再構築され、家庭内の幸福度が上がり、子どもたちを包み込む空気に変化が起きるのだと、私たちは実感しています。長時間労働社会では、働く人たちが疲弊し、家族との関係性に悪影響を及ぼします。たとえば、子育てや介護の現場ではイライラばかりがぶつけられます。日本の子どもたちの自己肯定感は、先進国で最も低い。少子化は加速し、社会保障負担は年々重くなる、という悪循環が繰り返されてきました。こんな社会はもう終わりにしなくてはならない。私たちはそう思っています。だからこそ、「働き方改革」をブームで終わらせてはならないのです。

<https://k2s.cc/file/23c6ebf7435f7/eckE07JNZ.pdf.rar>